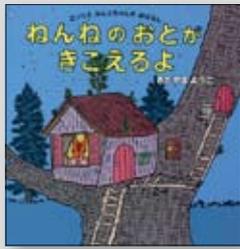


## 新刊案内



「わんねのおとがきこえるよ」  
きたやまようこ



「みつけて! ミーアキャット」  
ジェン・ウェインライト/さく  
ポール・モランほか/え

人工知能 人類最悪にして最後の発明 -- ジェイムズ・バラット  
旅の流儀 ----- 玉村豊男  
近代日本の対外認識 I ----- 伊藤信哉・萩原稔  
わたしの畑の小さな世界「奇跡のリンゴ園」の宝もの  
----- 木村秋則

海の極限生物 ----- スティーブン・R・パルンビほか  
パリジェンヌ流シンプル食ライフ ----- 米澤よう子  
SOU・SOUの名物裂 テキスタイルデザイン手帖  
----- SOU・SOU  
にほんご歳時記 ----- 山口謠司



## 「クリスマスの絵本」

いよいよ12月。そろそろクリスマスがやってきます。クリスマスをテーマにした絵本には、子どもだけでなく大人も楽しめる本がたくさん。色鮮やかな絵本でクリスマスを楽しみましょう。

ルイーズ・ファティオ『クリスマスの森』。クリスマスにプレゼントを届けに行くサンタクロースが、奥さんから持たせてもらったコーヒーとサンドイッチで、森の木の根元で一服したところ、気持ちよくなって眠りこんでしまいます。そこへ現れた森の動物たちは…。著者の描く動物たちのイラストがとても愛らしい一冊です。

たかおゆうこ『さんびきのこねずみとガラクタのほし』。ずっとガラクタ置き場に遊びに行きたかった子ねずみたち。一方、ガラクタたちは昔を懐かしみ、今を嘆いていました。子ねずみたちが初めてガラクタ置き場へ遊びに行った日、そこには素晴らしい出会いが待っていました。子ねずみたちの豊かな想像力で誰もが幸せに、そして心が温かくなるお話です。

マーガレット・ワイズ・ブラウン『クリスマス・イブ』。クリスマス・イブの夜、あたりは雪がしんと降っています。眠れない子どもたちは、そっとベッドを抜け出して階下へ冒険に出掛けました。そこで子どもたちが見たものは。子どもたちの、わくわくときどきする気持ち

## 年末・1月の休館日

12月28日(月)～4日(月)、18日(月)  
22日(金)、25日(月)

### 開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時  
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

## お知らせ

平成18年から平成27年までの10年間、加藤隆一さん(下石町)のご協力により郷土玩具展などの展示を行ってきました。そこで、加藤さんの郷土玩具コレクションなどをまとめた「パネル展」を平成28年1月15日(金)から28日(木)まで開催します。ぜひご覧ください。